

売り場プロモーション検定 成績最優秀者と合格者を発表

(株)プラスアルファ主催の第16回売り場プロモーション診断士検定が2024年11月1日～30日の1ヵ月間行われ、102社1071名が受験した。合格者の感想は以下の通り。

評価し、フィードバックを行う事が可能となる。常にブラッシュアップしながら購買意欲を向上させる売り場環境構築を行う事が私のミッションと感じている」



【2級試験】

●高橋宏充氏／(株)千歳観光

「なぜこの掲示物にするのか、なぜこの配置で掲示をするのか、この部分が具体的に言語化されるようになり、さらにプラス要素として個人の経験や感覚についても言語化が進み再現性を高めることに結びついた」



●水谷大地氏／(株)アサヒディード

「感覚を言語化、数値化してメンバーとコミュニケーションをとれるようになったことが良かった。1人では到底やりきれない販売促進活動をメンバーと協働するのに大事な考え方」



【3級試験】

●五十嵐拓氏／(株)千歳観光

「今まではどこか直感やセンスという抽象的な【感覚】が美化されていたが、共有言語を通して同じ目線・観点から物を評価していく事で明確な良し悪しの判断が可能となる。より具体的に売り場プロモーションを

【4級試験】

●鍋島良太氏／メトログラッチェグループ

「慢心せず今後も学び続ける意識を持って売り場を良くする。販促に対する感性を磨きチーム全体で魅力ある店舗を作り、脱穴場を目指す」

